

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	運動療法学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	機能訓練室
担当教員	山本 真吾	実務経験と その関連資格	理学療法士として臨床現場で実際の運動療法を実施していた			
《授業科目における学習内容》						
理学療法学の成長・発展に伴い、理学療法士に求められる知識・技術が広範かつ深淵になる中で、その中核をなす運動療法の基本について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験、定期試験あわせて100% その他授業への参加態度や学習へ向かう姿勢なども場合によって査定対象とする						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
運動療法Ⅰ 神陵文庫 配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習をすること。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書および配布資料を中心に講義・実習を行います。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(20分) シラバスを読む 事後学習(40分) 講義の振り返り	
		各コマにおける授業予定	機能解剖学的ストレッチング			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り	
		各コマにおける授業予定	機能解剖学的ストレッチング			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り	
		各コマにおける授業予定	機能解剖学的ストレッチング			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り	
		各コマにおける授業予定	機能解剖学的ストレッチング			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	下肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り	
		各コマにおける授業予定	機能解剖学的ストレッチング			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	下肢のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	機能解剖学的ストレッチング		
第7回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	体幹のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	機能解剖学的ストレッチング		
第8回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	体幹のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	機能解剖学的ストレッチング		
第9回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	体幹のストレッチング実施する事ができる。	配布資料	事前学習(30分) 筋の起始停止の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	機能解剖学的ストレッチング		
第10回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	バランス機能障害の運動療法を理解する。	配布資料	事前学習(30分) バランス機能の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	バランス機能と運動療法		
第11回	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	バランス機能障害の運動療法を理解する。	配布資料	事前学習(30分) バランス機能の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	バランス機能と運動療法		
第12回	実習形式	授業を 通じての 到達目標	協調性機能障害の運動療法を理解する。	配布資料	事前学習(30分) 協調性の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	協調性機能と運動療法		
第13回	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	協調性機能障害の運動療法を理解する。	配布資料	事前学習(30分) 協調性の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	協調性機能と運動療法		
第14回	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	運動療法に関する国家試験問題を解けるようになる。	配布資料	事前学習(30分) 授業の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	国家試験対策		
第15回	講義演習形式	授業を 通じての 到達目標	運動療法に関する国家試験問題を解けるようになる。	配布資料	事前学習(30分) 授業の復習 事後学習(30分) 講義の振り返り
		各コマに おける 授業予定	国家試験対策		